

## 平成 25 年 5 月の実習報告

### 【1】

期間：平成 25 年 5 月 13～17 日（4 日間） 中央図書館

学校：松溪中学校 2 年生 3 名

感想：

図書館にはいつも本がきれいに並んでいて、ありがたいと思っていました。そして、その裏方の仕事はとても大変でたくさんの人の手がかかっていることをしり、とてもいい体験になりました。

配架（図書館注：本を書架に戻す作業）などの作業がつかった。動き回るのが多くて、疲れて大変だった。でも初めての体験が多かったから、良かった。

質問！「杉並の図書館について、どう思いますか？」:

居心地も設備もよく、いいと思います。  
他の図書館がどんなものかわからないけど、色々な本があって使いやすいと思う。  
本がたくさんあって、調べたりするのに、すごく役立つと思う。

おすすめの本：

「ビートキッズ」風野潮（かぜの うしお）/ 作 講談社  
主人公の吹奏楽にかける思いと、病弱な母を守る気持ちがまじり、心のゆれる様子がおもしろいです。

「グリーントマトのピーマンマン」さくらともこ / 作 中村景児 / 絵  
岩崎書店  
幼少期のころ、よくよんでもらっていて、好きだったから。

「都会（まち）のトム&ソーヤ ～ 」はやみねかおる / 著 講談社  
内人と創也の二人のように、お互いを信じれば何かが起こると思える本です。

## 【2】

期間：平成 25 年 5 月 13～17 日（4 日間） 高井戸図書館

学校：松溪中学校 2 年生 3 名

感想：

来館された方に、「頑張ってるね」と言われたことがうれしかったです。  
本の請求記号を覚えるのが大変だった。  
全体的に、とても大変で疲れたけれど、仕事のつらさがわかり、良かったです。

質問！「杉並の図書館について、どう思いますか？」:

本がきれいで利用しやすく、また来たいと思う図書館です。  
使いやすくてたくさん本があっていいと思う。  
本が充実している。

おすすめの本：

「絶望ノート」歌野晶午 / 著 幻冬舎

この本は驚天動地のトリックが起こる小説です。おもしろいのでぜひ読んでください。

「悪の華」ボードレール / 著 （複数の出版社から出ています）

この本は詩です。悲しみに落ちた人の気持ちが書かれていて、普通の人には分からない気持ちをわかることができ、とてもおすすめです。

「ハリー・ポッター秘密の部屋」(「ハリー・ポッター」シリーズ 2 作目)

J. K. ローリング / 作 松岡佑子 / 訳 静山社  
映画と一緒に読むと深く楽しめます。